

平成31年3月19日

都道府県バドミントン協会 会長 殿

公益財団法人日本バドミントン協会
会長 綿貫民輔
(公印省略)

東京2020パラリンピックバドミントン競技線審募集について

貴協会におかれましては益々ご発展の事と拝察申し上げます。

さて、このたび東京2020組織委員会より、下記の応募資格のもと各都道府県バドミントン協会から1名という枠で東京2020パラリンピックバドミントン競技線審募集がありました。

貴団体におかれまして応募者がございましたら、別紙の「東京2020パラリンピックバドミントン競技線審応募用紙」に所定事項を記載の上、平成31年2月15日までに本会事務局まで提出してください。

応募者を本会で審査の上、線審適格者と認められた者を本会より東京2020組織委員会へ申請いたします。

なお、最終的な選考は東京2020組織委員会の判断に委ねられます。

記

1. 応募資格 (応募者は以下1～4の応募資格を兼ね備えていること)
 1. 本会会員であり2級以上の公認審判員資格登録者であること
 2. 2020年4月1日現在で満60歳を超えていない者
 3. 3年以上、国内の大会での線審経験がある者
 4. バドミントン競技開催中の全日程(10日間)の線審業務が遂行できる者

2. 条件

1. 交通費、宿泊場所、日当、ユニフォームを支給します

3. 問い合わせ先

(公財)日本バドミントン協会
事務局長 丹藤勇一

以上